

2022 緑高 SSH

第3号



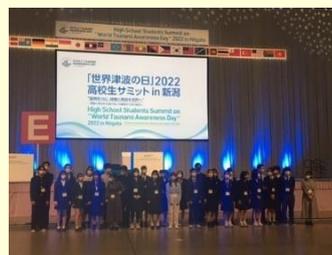
2023年1月10日

ハワイアンフェス(10月9日)

本牧の地域イベント「ハワイアンフェス」が開催されました。本校からは数学物理部から「ブーメランを作ろう」、化学生物同好会から「スライムを作ろう」で参加しました。当日はおおむね天候に恵まれ、多くの人で賑わいました。子供向けの企画が少なかったため、本校のテントの前には親子連れの長い列ができ、子供たちは楽しそうにブーメランやスライムを作っていました。部員たちも、子供たちにわかりやすく作り方を説明して、科学の楽しさを伝えていました。



世界津波高校生サミット2022



10月17日(月)～20日(木)に新潟県で開催された津波高校生サミットには、全国からそして海外からも50校余りの参加がある中、本校からも2学年から3名の生徒が参加しました。いかに自然災害への対策を立て生き延びることができるのかを、全国のそして世界中の高校生たちと対面で、そしてオンラインを交えて議論を重ねました。参加した生徒たちからは、「災害という議題についてたくさんの知識を共有でき、とても有意義な体験でした。」との感想が。各国の高校生たちと交流し、地球の未来を共に考えた、思い出深く実りある4日間でした。

PDAディベート(11月5日)

学力向上進学重点校とエントリー校の18校が集まり、英語即興ディベートを行う大会が開催されました。緊迫した雰囲気の中で、自分と相手チームの主張を整理しつつ即興で反論する熱い戦いが繰り広げられました。結果は2勝1敗で総合5位！ブラボー！



アカデミックキャラバン(11月2日)

鎌倉芸術館において、1、2年生を対象にアカデミックキャラバンを行いました。その道の専門家をお招きし、ご自身の体験をもとにお話いただき、生徒との対話を通して知的好奇心を喚起し、生徒のこれからのにつなげる行事です。今年度は塩野義製薬でCSR事業に関わっている齋藤弘樹先生に「理系研究者のリアル」と題して高校時代から東工大、東大での世界初の発見を目指した研究生生活、製薬企業への転職などキャリアに関する講演をいただきました。失敗を恐れず、現在興味がある分野に進む大切さの熱き話に生徒の質問はなかなか途切れず！

最後はヒロキコールの中退場されていきました。



〔生徒〕第19回国際地理オリンピック第1次予選に13名がチャレンジしました。

〔教員〕京都府立嵯峨野高校・京都府立洛北高校・京都府立桃山高校の3校合同SSH成果報告会および「みやびサイエンスガーデン」に参加しました。(11月12日)

〔教員〕福井県立若狭高校を視察してきました。(12月9日)

〔教員〕山口県立徳山高校、山口県立下関西高校を視察してきました。(12月13日、14日)